

浜の町病院 新築工事ニュース 第11号

本館は現在、南側半分の鉄骨建方がほぼ終わり、北側半分の鉄骨建方に移っているところです。最上階まで建ち上がっており、現在の浜の町病院とは比較にならないほど大きな病院となっております。最近は天候にも恵まれ、工期の遅れも徐々に取り戻してきております。

北西側

北東側

南西側

南東側



ライナック入口



ライナック室

10月23日撮



本館全景（北側より撮影）

10月30日撮影



11月15日撮影



患者さんが受付を行う1階南側のロビーです。天井吹き抜けの大きな空間となっています。

現在、本館南側の各階の床に鉄筋を配しコンクリートを打設して床を造っています。4階からは福岡タワーなど西方面や海を見渡すことができます。



受付ロビー

本館地下1階

○放射線治療を行うライナック室は将来的に二部屋になる予定です。

○地下には業者搬入用の車路があり、薬品・医療材料・食糧品などの物品が納品されます。

○新病院の中央には、屋上から光を取り込み、各階へ採光を届けるためのライトコートがあります。大きさは12m×12mで、この周りに回遊動線があります。



地下車路



4階床スラブ配筋



4階からの風景



ライトコート

製作日 H24.11.16
浜の町病院 新築工事
広報係 堤